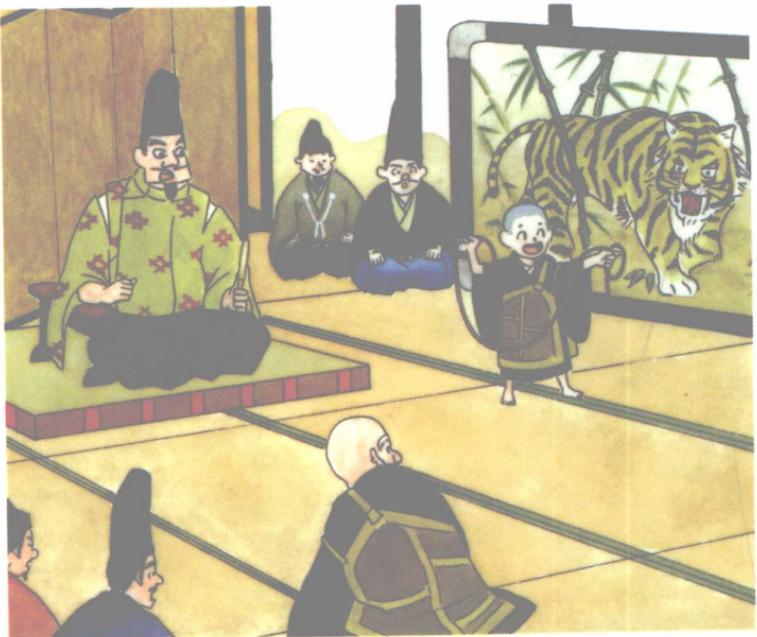


跳跳蛙 日语读库



にほんご よむよむ文庫

Vol.1 2⑤ 一休さん



NPO法人 日本語多読研究会 主編
(日) 山崎 俱子 / 松田 緑 改編
東 真人 插图



レベル別 日本語多読 ライブラリー

にほんご よむよむ文庫

Vol.1 **2** (5)

いっ きゅう
一休さん

音声CD入り

一休さんは、とても頭のいいお坊さんです。ある日、同じ寺のお坊さんが、おしょうさんの大切な茶碗を割ってしまいました。さあ、大変です。一休さんはどうするでしょうか。【おいしい薬】
一休さんのとんち話を3話収録。

にほんご よむよむ文庫



これは、日本語を勉強している人のための「読みもの」シリーズです。4レベルに分かれています。昔話、創作、名作、伝記などいろいろな話があります。レベルごとに言葉や文法が制限されていて、読みやすく書かれています。漢字には全てひらがなが付いていますから、辞書を引かないでどんどん読んでみましょう。

レベル	クラス	語彙数	文字数／1話
1	初級前半	350	400～1500
2	初級後半	500	1500～2500
3	初中級	800	2500～5000
4	中級	1300	5000～10000



跳跳蛙
日语读库



にほんご よむよむ文庫

Vol.1 2④ 象のトンキー

NPO法人 日本语多读研究会 主编
(日) 川本 和子 改编
久保 考莱奥 插图

外语教学与研究出版社
北京

京权图字：01－2008－1937

© Originally Published by ASK Co., Ltd., Tokyo Japan

图书在版编目(CIP)数据

跳跳蛙日语读库. Vol. 1. 2⑤ / 日本NPO法人日本语多读研究会主编. — 北京：
外语教学与研究出版社，2008.5

ISBN 978－7－5600－7521－1

I. 跳… II. 日… III. 日语—自学参考资料 IV. H36

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2008) 第 064627 号

出版人：于春迟

责任编辑：唐晓艳

装帧设计：王军

出版发行：外语教学与研究出版社

社址：北京市西三环北路 19 号 (100089)

网址：<http://www.fltrp.com>

印刷刷：北京国邦印刷有限责任公司

开本：880×1230 1/32

印张：0.875

版次：2008 年 7 月第 1 版 2008 年 7 月第 1 次印刷

书号：ISBN 978－7－5600－7521－1

定价：27.90 元 (全五册)

* * *

如有印刷、装订质量问题出版社负责调换

制售盗版必究 举报查实奖励

版权保护办公室举报电话：(010)88817519

物料号：175210001

日本語を勉強しているみなさんへ

「「ほんじ」よむよむ文庫」は、

日本語を勉強しているみなさんのための「読みもの」シリーズです。

楽しみながらたくさん読んでください。

わかるものをたくさん読むと、知らないうちに漢字の読み方や言葉が身につきます。

読んだ話をCDでも聞いてみてください。読みながら聞いてもいいでしょう。

目からも耳からもどんどん日本語を吸収しましょう！

「「ほんじ」よむよむ文庫」4つのルール

- 1 やさしいレベルから読む。
- 2 辞書を引かないで読む。
- 3 わからないとJPNは飛ばして読む。
- 4 進まなくなつたら、他の本を読む。

一九二四年の夏です。

インドから、
子どもの象が、

船で日本に着きました。

八歳のドンキーです。

上野動物園の

進一さんが、

トンキーを迎えてきました。

進一さんが言いました。

「トンキー、よろしくね」



その夜、
よる

ト
ン
キ
ー
は
初
め
て
動
物
園
で
寝
ま
し
た。

次
の
日
の
朝
で
す。

進
一
さ
ん
が
言
い
ま
し
た。

「お
は
よ
り、
ト
ン
キ
ー」

ト
ン
キ
ー
は、
起
き
ま
し
た。



しんいち

とんきー

げい
おしゃべり

しんいち
進一さんは、 トンキーにいろいろな芸を教えます。

とんきー、 立て

トンキーは立ちます。

しんいち
進一さんは、 トンキーにバナナをあげます。

とんきー、 座れ

トンキーは座ります。

しんいち
進一さんは、 トンキーにじゃがいもをあげます。

もう、 トンキーは、 いろいろな芸ができます。

じょうず
とても上手です。



三さん

一九二五年の春です。花がとてもきれいです。

子どもたちが、たくさん動物園に来ます。

トンキーは、子どもたちの前でいろいろな芸をします。

「わあ、上手だ！」

「ほんとに上手だね」

子どもたちはトンキーが大好きです。

そして、トンキーの芸も大好きです。

トンキーも、進一さんや日本の子どもたちが大好きです。

四 よん

せんきぬいひやくよたじぬうねん
一九四〇年の冬です。

とても寒い冬でした。

トンキーは、足を怪我しました。

トンキーは、足がとても痛いです。

ですから、何も食べません。何も飲みません。

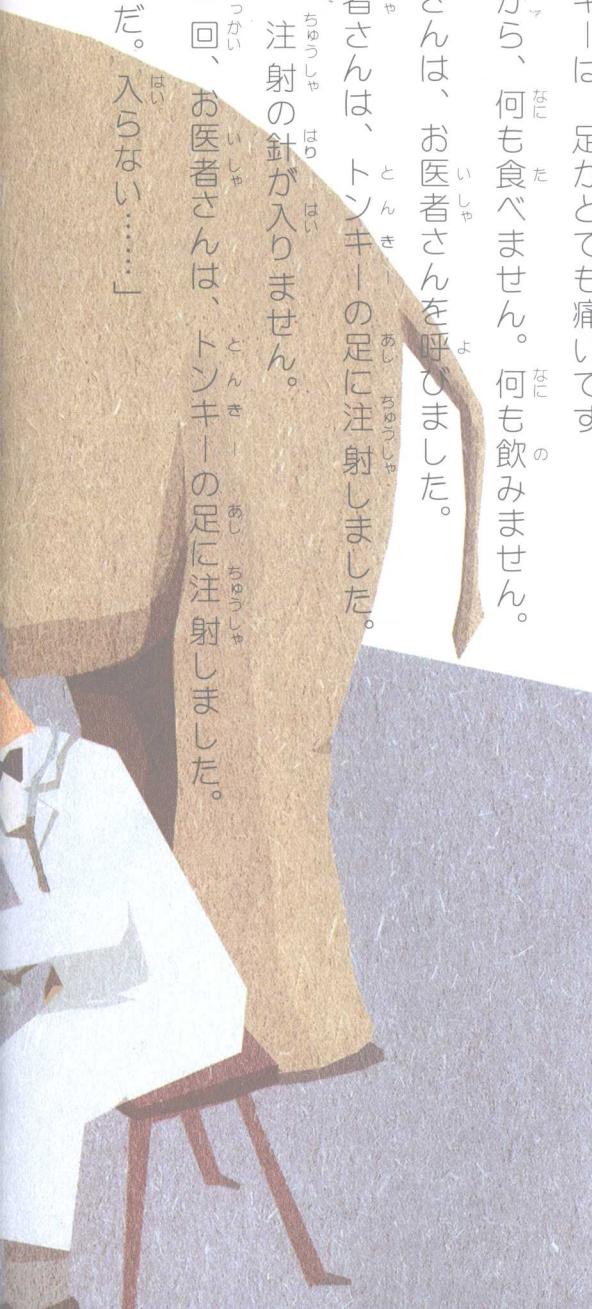
進一さんは、お医者さんを呼びました。

お医者さんは、トンキーの足に注射しました。

でも、注射の針が入りません。

もう一回、お医者さんは、トンキーの足に注射しました。

「だめだ。入らない……」



お医者さんは、もう、何も言いませんでした。

そして、帰りました。

進一さんは、トンキーの足に氷を置きました。
体に毛布をかけました。

その夜、進一さんは、トンキーの隣で寝ました。

とても寒い夜でした。

進一さんは風邪を引きました。



次の日の朝、
進一さんの部屋に園長が来ました。

「進一さん、風邪を引いたんですか?」

「はい」

「じゃあ、これを食べなさい」

「柿ですか?」

「ええ、柿は、体にいいんですよ」

「え! 柿は体にいい……? あつ、そうだ!

「柿た!」

進一さんは、柿をたくさん買いました。

そして、柿のジュースを作りました。

「トンキー、柿のジュースだ!」

「トンキーはジユースを飲みました。全部、

飲みました。

進一さんは、とてもうれしいです。

それから、トンキーは、毎日、毎日、
柿のジュースを飲みました。

五 い

一九一四年の春です。

花がとてもきれいです。

トンキーの足は、よくなりました。

もう大丈夫です。

トンキーは、進一さんが、

前よりもっと好きになりました。



一九四一年、十一月八日の朝です。

寒い朝でした。

動物園の人たちが、みんな新聞を読んでいます。

そして、話しています。

「戦争だ！」

「戦争だ！」

ラジオから、ニュースが聞こえました。

「日本はアメリカと戦争を始めました」





せんきゅうひやくさんねん にねん ふゆ
一九四一年の冬です。

どうぶつえん
動物園に、たくさんのお父さんと子供が来ました。

とうひん せんそう
お父さんは戦争に行きましたから、その前に、子供と一緒に動物園に来たのです。

とうひん こども
お父さんは、トンキーの前で、子供の写真を撮りました。

八 はち

せんきゅうひやくさんねん まゆ
一九四三年の春です。

とうひん せんそう
たくさんのお父さんが、戦争で死にました。

とうひん こども
ある日、お父さんがいない子どもたちに、手紙がきました。

どうぶつえん
動物園の園長がいります。

四月三日に動物園に来てください！

子どもたちは、手紙を読みました。

